

「8月号特集水と衛生「一滴の重み」を読んで」

■水と衛生の特集は、大変興味深く読みました。日本人が使う水、途上国やアフリカの国が使う水の量の違いに驚きました。また、企業の取り組み、JICA職員の方の取り組みにも感動しました。(埼玉県/男性/47歳)

■「清潔な水さえあれば、子どもたちを病気から70%防げる」という言葉を思い出しました。普段当たり前に使っている水の大切さを考え直す良い機会でした。(大分県/女性/30歳)

■8月号特集の「一滴の重み」には、強く感心させられました。何気ない気付かれない水の恵みを、すべての人が大切にできる気配りをしなければならぬことを、もともと強く認識することが肝要です。(岩手県/男性/71歳)

「9月号特集公共財政管理「国を支えるお金のしくみ」を読んで」

■特集公共財政管理とPLAYERSが興味深かった。お金という点、最近少し違ってきているが、汚れたものという考えが根深い。私は、すべての人がお金について正しい使用法と考え方を知れば、貧富の差がなくなり、戦争もなくなると思っている。(福岡県/男性/64歳)

■末吉竹二郎氏の「世界が良くなって、初めて日本も良くなる」の言葉に共感します。グローバル化が進む中で、国益を追求することも大切ですが、「共生」というキーワードを忘れてはいけません。「おかげさまで」という言葉が「もつたいない」と同じように世界の共通語になる日が来れば、世界はもっと良くなるはずですよ。(静岡県/男性/51歳)



本誌をご希望の場合は
下記方法で
お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形でご送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払いください。入金の確認後、発送手配をいたします(入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください)。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 業務部(発送代行)
住所 〒107-0052 東京都港区赤坂2-13-19 多聞堂ビル
TEL 03-3584-2191
FAX 03-3582-5745
Eメール order@idj.co.jp

次号予告 (2012年12月1日発行予定)

地球規模課題と科学技術

日本が誇る科学技術を使って、地球が直面している課題に挑む。JICAが独立行政法人科学技術振興機構と協働で実施している「地球規模課題対応国際科学技術協力(SATREPS)」の取り組みを紹介します。

本誌へのご意見・ご感想や
JICAへのご質問を
お寄せください。

プレゼント
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2012年12月15日

Eメール: jica@idj.co.jp
FAX: 03-3582-5745 (『JICA's World』編集部宛)

- ① ブルキナファソの雑貨
- ② 書籍『ノーベル平和賞で世の中がわかる』(p37参照)
- ③ 書籍『あの日私たちは東北へ向かった 国際協力NGOと3・11』(p37参照)



①



②

③

JICA's World

NOVEMBER 2012 No.50

編集・発行/独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency: JICA

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル
TEL: 03-5226-9781 FAX: 03-5226-6396 URL: http://www.jica.go.jp/
バックナンバーはJICAホームページ (http://www.jica.go.jp/publication/j-world) でご覧いただけます。
本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。